



ガソリンスタンドでの研修で車のミソ
—をふく宮西さん(左)六水町大町で

接客学んで 良いケアを

六水町妻ヶ浦の身体障害者療養施設「青山彩光苑六水ライフサポートセンター」に四月に配属された新人介護職員の研修が十五日、同町大町のガソリンス

穴水のGS

タンド「摩郷石油」で、三日間の予定で始まった。

男女三人の職員が一人一日ずつ勤務し、あいさつや接客マナーを学ぶ。

新人介護職員が研修

初日は、介護福祉士宮西竜太郎さん(20)が同スタンドの門前龍二所長(左)からの指導を受けながら、給油に訪れた車の窓ふきや灰皿の清掃などをした。

宮西さんは「しっかりとしたあいさつを身に付け、施設の利用者や家族、先輩職員から信頼される存在になり、利用者一人一人に良いケアをしていきたい」と話していた。

(島崎勝弘)